

平成23年度 公益財団法人とやま国際センター事業報告

I 国際化促進事業

(計画額162,534千円 実績額151,890千円)

1 国際交流事業

(計画額 4,504千円 実績額 3,336千円)

(1) 草の根国際活動助成

民間レベルの国際交流、国際協力及び多文化共生活動を奨励するため、国際交流団体等の自主的な活動に対し助成を行った。(単位 千円)

団体名	事業名	助成金額
南砺市友好交流協会	「にほんご広場 in なんと」日本語教室開催事業	60
高岡市外国人の子どものことばと学力を考える会	高校進学を目指す外国人生徒のための学習支援教室	200
富山日伯交流友の会	日伯交流事業	200
高岡市日中友好協会	「歓聚一堂」「談談説説」日中交流事業	100
富山県日韓親善協会	「日本と朝鮮半島中国大陸2000年」DVD上映と外国人との意見交換会開催事業	200
いみず多文化共生ことはじめ	いみず市民・多文化交流事業	87
Arvynia ファッション・ショー	Arvynia ファッション・ショー	100
おりがみ “遊々” の会	在日中国人を含むアジア人のための日本文化の体験講座	94
日本富山県中国雲南省友好協会	中国雲南省奨学金支給事業	100
国際生活体験富山県委員会	オーストラリア交換留学生受入れ事業	96
富山ルーマニア友好協会	ルーマニア旅行写真展と文化交流シンポジウム開催事業	100
計	11団体	1,337

(2) とやま国際草の根交流賞

国際交流や国際協力活動を草の根レベルで実践している団体、個人を顕彰し、県民の国際交流・協力の意識の啓発、向上を図った。

時期：10月25日(火)

会場：富山県庁3階特別室

表彰者

個人5

島 賢 司 (富山市民国際交流協会理事)

高 田 眞 (富山県日韓親善協会会長)

中 筋 國 雄 (富山県海外移住家族会会長)

藤 井 武 ((社)富山県芸術文化協会理事)

山 田 武 代 (NPO法人富山県日中友好協会アドバイザー)

団体2

富山ライオンズクラブ

日本国際生活体験協会富山県委員会



(3) 国際交流フォーラム

高岡市国際交流協会主催の「たかおか国際交流フェスタ」に合わせて、国際交流・国際協力をテーマにした講演会を開催した。

時 期：11月5日（土）

会 場：ウィングウィング高岡

講 師：笑福亭鶴笑 氏

〔 NPO 法人「国境なき芸能団」代表
国際派落語家 〕

演 題：笑いは世界の共通語～国境なき芸能団の活動～

参加者数：200名



(4) 国際交流フェスティバル

国際交流や国際協力などに取組む県内の団体の日頃の活動等を紹介するとともに、県民が異文化に触れ合う機会を提供した。

時 期：11月12日（土）～13日（日）

会 場：CIC ビル内

参加者数：延べ約6,000名（27団体）

主 催：国際交流フェスティバル実行委員会



(5) 国際交流団体ネットワーク化の推進

県内で国際交流や国際協力に取り組んでいる団体で構成する「富山県国際交流団体ネットワーク会議」を開催し、相互間の情報交換と連携を図るとともに、先導的な活動事例の報告を行った。

時 期：10月4日（火）

会 場：環日本海交流会館

参加者数：17人（13団体）

事例報告：「インドネシア共和国への教育支援」

講 師：インドネシア教育振興会 代表 窪木靖信氏

2 国際協力事業

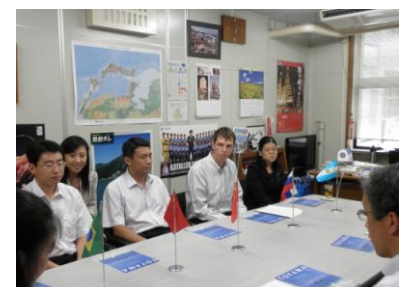
（計画額 67,672千円 実績額 65,430千円）

(1) 海外研修員等の受入に伴う支援

富山県が開発途上国等に対する技術協力の一環として受け入れる海外技術研修員、自治体協力交流員として中国から受け入れる公務員、ブラジル人児童の学習支援のため受け入れる多文化共生推進研修員に対して日本語研修や滞在中の日常生活等を支援した。

ア 海外技術研修員

国名	人数	受入期間	研修機関
ロシア	1名	6カ月	伏木海陸運送株式会社及び FKKエアサービス株式会社
アルゼンチン	1名	6カ月	株式会社大野屋及び 株式会社中尾清月堂
中国	1名	3カ月	新富観光サービス株式会社



イ 自治体協力交流員

国名	人数	受入期間	研修機関
中国	2名	6カ月	富山県衛生研究所 財団法人環日本海環境協力センター及び石崎産業株式会社



ウ 多文化共生推進研修員

国名	人数	受入期間	研修機関
ブラジル	1名	6カ月	高岡市立野村小学校

(2) 県費留学生の受入に伴う支援

富山県が県内の大学へ受け入れる留学生に対して滞在中の日常生活等を支援した。

区分	人数	受入期間	留学先
ロシア沿海地方留学生	1名	平成23年 4月 3日～24年3月 31日	富山大学
中国遼寧省留学生	1名	平成23年 4月 3日～24年3月 25日	〃
南米留学生	1名	平成23年10月 19日～24年3月 28日	富山国際大学
県立大学遼寧省留学生	1名	平成23年 4月 18日～24年3月 31日	富山県立大学

(3) 私費留学生への支援

ア 富山県国際交流奨学金の交付

県内の大学等に在籍する私費留学生で、1年生及び2年生以上のうち成績が優秀で国際交流事業等へ参加の意思がある者及び専門学校等で日本語を学ぶ学生に対し奨学金を支給した。

大学等在籍者	1年生	月額10千円支給	支給者数	32名
	2年生以上	月額50千円支給	支給者数	23名
専門学校等の学生		月額3千円支給	支給者数	69名

イ 国民健康保険の加入助成

私費留学生及び日本語教育機関の学生の国民健康保険加入促進のため助成金を交付した。

- ・助成額：年額12千円（本人負担分の 約2/3）
- ・支給者数：私費留学生 201名
日本語教育機関学生 70名

ウ 留学生の住宅確保への支援

留学生が、住宅の賃貸借契約を行う際にとやま国際センターが連帯保証人となった。

引受件数 51件

(4) NOWPAPへの協力

国際連合の機関であるNOWPAP（北西太平洋行動計画）地域調整部富山事務所の活動が円滑に運営されるよう支援した。

(5) 海外移住者及び関連団体への支援

- ・在外県人会活動費補助金 1,270千円（ブラジル900千円、アルゼンチン270千円、ペルー100千円）
- ・南米協会活動費補助金 1,000千円
- ・海外移住家族会活動費補助金 4,708千円

(6) 青年海外協力隊事業への支援

・青年海外協力隊富山県OB会活動補助金 105千円



3 多文化共生事業

(計画額 8,974千円 実績額 8,242千円)

(1) 外国人のための生活相談等の実施

ア 生活相談

県内で暮らしている外国人が日常生活に必要な情報や個人的な悩み等を母国語で相談できるよう外国人の生活相談員や国際交流員を配置し、面談又は電話で対応した。

(対応言語) 英語、中国語、ポルトガル語、韓国語、ロシア語、ウルドゥ語

(相談実績件数)

内容 国籍	在留	結婚	医療	情報	労働	福祉	住宅	保健	税金	教育	法律	その他	合計
ブラジル	11	4	8	35	8	6	5	11	4	12	1	14	119
中国	1	8		3	10					1	2	1	26
パキスタン	2			1		1		3	3			2	12
パラグアイ				2									2
その他	3	2	1	3	2	3	2	1	1	2	1	4	25
合計	17	14	9	44	20	10	7	15	8	15	4	21	184

イ 電話通訳サポート

生活相談をリアルタイムで解決できるよう、三者通話機（NTTトリオフォン）を活用し具体的な照会先となる関係機関等と相談者の通訳サポートを行った。 利用件数：28件

(2) 外国人のための日本語学習支援ボランティアの育成・支援

ア 日本語ボランティア養成講座

外国人の日本語学習を支援するボランティア養成のための講座を開催した。

時期：6月2日～8月4日

開催回数：10回

受講者数：13名

会場：環日本海交流会館



イ 日本語ボランティアのスキルアップ講座

地域の日本語教室などで活動している日本語ボランティアの資質向上を図るための講座を開催した。

・じっせん勉強会

テーマ：初期日本語指導について

時期：12月3日(土)

会場：環日本海交流会館

講師：広島市立大学国際学部講師 岩田 一成氏

受講者数：50名

・ボランティア・リーダーの育成

地域の日本語教室において中心的役割をはたすリーダーを育成するための講座を開設した。

時 期：9月3日(土)

会 場：環日本海交流会館

講 師：(社)日本語教育学会 吉田 聖子氏

受講者数：地域の日本語教室6教室11名



・新 日本語ボランティアの研修会等参加費用の支援

地域の日本語教室で活動している日本語ボランティアが、文化庁等が行う「生活者としての外国人のための日本語コーディネーター研修」を受講する際の費用の一部を助成した。

助成実績：1名

ウ 日本語教室アドバイザーの派遣

地域日本語教室へ日本語教育専門アドバイザーを派遣し、安定的運営とスキルの向上を図った。

派遣実績：太閤山日本語グループ 13回

日本語教室 in 氷見 8回

日本語教室 in 黒部 13回

にほんご広場 in なんと 16回

新(3) 外国人のための暮らしに役立つ日本語教室—

YOMIKAKI 広場

外国人が自立し社会に参加できるように、生活に結びついた「読み書き」の能力を学ぶ教室を開催した。

時 期：9月11日～3月4日

開催回数：10回

受講者数：延べ41名

受講者の国籍：フィリピン、ロシア、ニュージーランド、ブラジル、韓国、中国など

会 場：環日本海交流会館



新(4) 災害時のやさしい日本語普及

災害時の外国人への情報提供に有効な「やさしい日本語」を広く周知するため、富山県民ボランティアNPO大会においてパネル展示やクイズを行った。

時 期：10月22日(土)

参加者数：約140名

会 場：総曲輪グランドプラザ



新(5) 日本語指導者育成支援

外国人のための日本語指導者をを目指す者が、養成講座を受講する際の費用の一部を助成した。

助成実績：1名

(6) 外国人のための就活応援講座の開催

外国人の就職活動を応援するため、職場で使う日本語、日本の企業文化、雇用制度などを学ぶ講座を開催した。

時 期：7月3日～11月20日

開催回数：9回

会 場：射水市立南太閤山公民館、氷見市いきいき元気館、黒部市国際文化センター

受講者数：39名

(7) 外国人が感じた「とやまのここがすき、ここがきれい」の作文募集

富山県人が気づいていない富山の魅力や外国人が不思議に感じていることなどについての作文を募集し、ホームページや機関誌などで紹介した。

応募点数22点 表彰5点



(8) 外国語の絵本よみきかせ親子の会の開催

外国語の絵本の読み聞かせを通して、外国籍の子供には母国語や母国の文化に接する機会を提供し、日本人の親子に対しては海外の文化に出会う機会を提供した。

時 期：4月～3月 第2土曜日

開催回数：12回（英語、中国語、ロシア語等）

会 場：環日本海交流会館

参加者数：120名



(9) 外国人への防災情報の提供

防災情報を5カ国語で提供するラジオ番組「BOUSAI RADIO」を放送し、地震や台風など災害に関する防災情報、国際交流イベントや生活情報等を提供した。

放送日時：毎月第1日曜 午後6時～6時55分

放送局：FMとやま

放送回数：計12回

放送言語：英語、中国語、ポルトガル語、韓国語、ロシア語

(10) 多文化共生理解教室の開催

地域に暮らしている外国人住民が講師となって、自国の生活習慣や文化などを紹介するとともに、日頃の思いを地域の日本人住民等へ直接語りかける場を提供した。



時 期	会 場	テーマ	参加者数
8月5日(金)	魚津市本江公民館	タイの文化を理解する	16名
11月20日(日)	上市町稗田公民館	ブラジルの文化を理解する	11名
3月10日(土)	富山市婦中町速星公民館	フィリピンの文化を理解する	15名

新 (11) 災害時における外国人支援ネットワークに関する協定締結

東海北陸地域において発生する大規模災害に備え、東海北陸ブロック地域国際化協会（7県、3政令指定都市）が相互に協力して外国語で情報提供等を行えるコーディネーターや通訳・翻訳者の派遣など、災害時の外国人支援を円滑に進めるための協定を締結した。

締結年月日：平成23年9月15日

協定者：東海北陸ブロック地域国際交流協会（10協会）

4 国際理解・研修事業

（計画額 4,438千円 実績額 2,511千円）

(1) 語学講座の開催

講座名	コース	期間	回数	対象	受講者数
中国語	入門	5/24～3/13	38回	初心者	20名
	中級	7/6～3/21	30回	基礎修得者	15名
韓国語	入門	5/24～3/13	38回	初心者	39名
	初級	5/26～3/15	36回	経験者（1年程度）	46名
	中級	5/25～3/21	36回	基礎修得者	24名
ロシア語	入門	5/26～3/15	36回	初心者	6名
	中級	5/27～3/16	37回	基礎修得者	16名
ポルトガル語	初級	5/23～3/12	36回	基礎修得者	17名

会場：とやま国際センター研修室



(2) 国際理解出前講座

地域の国際交流協会や小中高校、大学などからの要望に応じて現場へ出向いて講座を開催し、国際理解を促進するとともに青年海外協力隊制度などをPRした。

開催回数：72回

参加者数：延べ3,837名

講師：国際交流員、JICA職員、とやま国際理解教育研究会、青年海外協力隊OBなど

(3) 国際交流サロン

ア イングリッシュ・チャット

県民と県内で暮らす外国人ゲストが自国の文化や日頃感じていることなどを英語で自由に語りあった。

開催回数：23回

参加者数 延べ490名

会場：とやま国際センター談話室



イ お茶つとルーム

各国のお茶などを楽しみながら、コーディネーター役の国際交流員と県民が気軽に交流した。

時 期：毎月第4火曜日（月1回）

18時30分～20時

会 場：環日本海交流会館

参加者数：延べ108名



(4) 夏休みこども英語塾

英語の国際交流員が講師となって、ゲームなどを通じ小学生が英語に親しむ機会を提供した。

開催回数：夏休み期間中4回

参加者数：6名

会 場：環日本海交流会館



(5) とやま国際塾

国際交流員、海外技術研修員、留学生との交流などを通じて、高校生の国際感覚の醸成を図るとともに、国際交流、国際協力や多文化共生に関心を高めてもらった。

時 期：7月16日（土）～17日（日）2日間

参加者数：高校生27名

会 場：呉羽青少年の家他



(6) 市町村職員等国際協力実務者研修

時 期：6月3日（金）

参加者数：27名

会 場：環日本海交流会館

内 容：基調講演：「インドで農村開発、飛騨で地域再生、共通項はコミュニティ」

講 師：竹内 ゆみ子 氏（NPO法人ソムニード専務理事）

新(7) 外国人旅行者おもてなし出前講座

外国人旅行者に対するおもてなしの向上を図るため、県内の観光事業者等が実施する研修に外国人講師を派遣した。

開催回数：5回

参加者数：75名

(8) 国際理解のための教材、国旗及び民族衣装の貸出し (貸出実績)

教 材 28件（16団体）

民族衣装 300件（27団体）

国 旗 90件（22団体）

5 情報サービス事業

(計画額 5,416千円 実績額 4,522千円)

(1) 情報紙の発行

ア 「What's Happening」

内 容：県内で開催される各種国際交流イベントや国際交流事業等を紹介した。

発行言語：英語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、中国語、日本語

発行部数：毎月 2,270部

イ 「TIC NEWS」

内 容：県内の国際交流・国際協力に関する情報、
国際流団体の活動、海外からのレポート、
とやま国際センターの事業等を報告した。

発行部数：年4回 各2,000部



(2) 国際交流人材バンク

ア 国際交流人材の登録と紹介

(紹介実績)

区 分	件数	内 訳 (人)	
通 訳 者	17件	英語(15) 中国語(8) 韓国語(3) 等	計：30名
翻 訳 者	24件	英語(17) 韓国語(3) 中国語(2) 等	計：24名
ホストファミリー	4件	利用者の国籍 中国(2) ロシア(1)	計：3名
海外事情紹介者	8件	ロシア(3) カナダ(2) アメリカ(1) セルビア(1) 韓国(1)	計：8名

イ 通訳者の資質向上のためのセミナー開催

時 期：12月11日(日)

会 場：環日本海交流会館

受講者数：21名

内 容：ワークショップ “中国語通訳者のための
スキルアップ”

講 師：神崎 龍志 氏

(会議通訳者、サイマル・アカデミー講師)



新 (3) リーフレットの作成

公益財団法人への移行に伴いリーフレットを更新した。

日本語版2,000部、英語版500部、ロシア語版500部、

ポルトガル語版500部、中国語版500部、韓国語版500部



新 (4) 国際交流団体等活動状況調査・在住外国人のための生活情報提供

雇用交付金を活用した県からの委託事業により、国際交流、国際協力及び多文化共生に関する活動を行っている県内の団体等の活動状況等を調査し、県の国際化施策立案のための基礎資料を整備した。

また、外国人が初めて日本で生活を始めるための手続きや身近な生活情報などを多言語でまとめ、ホームページを通じて情報提供に努めた。

6 環日本海交流会館管理運営事業 (計画額 14,390千円 実績額 13,688千円)

(1) 施設管理運営費

県民と外国人の交流の場、国際交流団体やボランティアの自主的な活動の場、留学生や研修生等の活動の場として運営を行った。また、国際交流・国際協力に関する図書、インターネットなどの情報媒体を活用し、富山県をはじめ諸外国の情報提供を行った。

・総利用者数 16,082名

一般利用者数 (単位:人)

午前	午後	夜間	合計
4,125	2,858	2,615	9,598

会議室利用者数

760件 6,484名 (うち、大会議室利用 101件 1,729名)

図書、ビデオテープ等の利用件数

区分	図書	ビデオテープ	DVD	CD	カセットテープ
利用件数	1,117	11	140	18	1



7 富山県大連事務所運営事業 (計画額 23,041千円 実績額 21,369千円)

(1) 経済交流の推進

ア 訪問・来訪等による情報収集等 延565件

訪問…382件 (日系企業等 231件、中国企業等 151件)

来訪…183件 (日系企業等 137件、中国企業等 46件)

イ 各種ミッション等に対する協力・支援

- ・富山県中国(遼寧省・北京)経済・観光訪問団
- ・環日本海経済交流センターミッションほか

ウ 各種商談会、セミナー等の調査・視察

- ・日中地域間交流推進セミナー
- ・鞍山市貿易投資促進委員会展示商談会ほか

エ 観光客の誘致

- ・中国の旅行会社等との面談、情報収集、PR等
- 「がんばろう!日本-日中観光交流促進会(北京)」などの観光イベントへの参加等
- ・富山県観光説明会(大連)開催への支援

オ その他

- ・大連富山企業会の開催（セミナー、意見交換会等3回）
- ・富山－大連－北京便利用促進への協力
〔大連進出富山県企業への航空券情報等の紹介、
南方航空と連携した広報協力等〕
- ・富山県物産販売への支援
（深層水関連商品、調味料等）



(2) 各種交流事業への支援

- ア 学術研究交流団等の来訪時の研修・説明等への協力
- イ 要人等の来訪時の対応

(3) 富山ファン倶楽部の活動

- ア 総会の開催（6月28日（火） 瀋陽）
- イ 大連富山企業会と富山ファン倶楽部会員との交流会の開催（12月2日 大連）
- ウ 富山ファン倶楽部会員カードの発行
- エ 会員への富山県情報の提供
- オ 会員名簿の更新、新規会員の加入促進（会員数312名）

II 日本海学推進事業

（計画額 12,321千円 実績額 11,711千円）

1 日本海学講座

(1) 通常講座

古人骨から見る日本人起源	国立科学博物館人類研究部長 溝口 優司 氏	6月4日（土）	参加者 88名
富山から見える地球温暖化と異常気象	富山県環境科学センター 主任研究員 初鹿 宏壮 氏	7月23日（土）	72名
シベリアの原野・森林火災と環境変化	富山大学極東地域研究センター 准教授 串田 圭司 氏	11月26日（土）	38名

特別講座

【野外講座】 魚津の三大奇観と歴史探訪	埋没林博物館、歴史民俗資料館、 魚津水族館の学芸員	10月6日（木）	17名
------------------------	------------------------------	----------	-----

新2 ローカルサミット連携事業

南砺市で開催された第4回ローカルサミットのなかで、日本海学のシンポジウムを開催した。

時 期：9月25日（日）

会 場：南砺市じょうはな座

参加人数：約180名

テーマ：「逆さ地図から見えてくるもの ～森里海連環、アジア連携の意味～」

パネリスト：中井徳太郎 氏、北野孝一 氏、王 禹浪 氏

3 日本海学 シンポジウム

時 期：2月11日(土)

会 場：北日本新聞ホール

参加者数：176名

テーマ：「富山からのメッセージ ～持続可能社会への文化と文明～」

基調講演 「要素還元主義からホーリズムへ ～文明論と日本海学～」

講師 青柳正規 国立西洋美術館長

パネルディスカッション 「富山から文化や文明を考える～持続可能な社会のために～」



4 大学講座等推進事業

ア 富山大学

総合科目特殊講義「日本海学」に外部講師を派遣した。

講 師：川田 邦夫（富山大学名誉教授）ほか3名

受講者数：約100名

イ 富山国際大学

「地域環境論—総合学としての日本海学を含む—」に外部講師を派遣した。

講 師：堀江 典生（富山大学極東地域研究センター 教授）ほか5名

受講者数：約100名

ウ 富山県立大学

「環境論Ⅰ」に外部講師を派遣した。

講 師：和田 直也（富山大学極東地域研究センター 教授）

受講者数：230名

「富山と日本海」に外部講師を派遣した。

講 師：大田 希生（水中カメラマン）ほか1名

受講者数：80名

エ 富山県大学連携協議会

公開講座「日本海学—環日本海地域の中の富山—」を共催した。

実施回数：3回（各2講座）

開催時期：9月11日～17日

受講者数：96名

5 日本海学研究グループ支援事業

日本海学の研究・普及活動のすそ野を広げるため、地域に根ざした研究や普及・実践活動を行おうとするグループ・団体に対して助成し、研究発表の場を提供した。

(ア) 助成実績：応募 20 件、助成 10 件、助成総額 2,989 千円

(イ) 成果発表会（平成 22 年度助成分）

時 期：5 月 14 日

会 場：富山県民会館

発 表 者：11 グループ・個人

受講者数：47 名

新 6 キッズ日本海学発信事業（機構への委託事業）

雇用交付金を活用した県からの委託事業により、22～23 年度にかけて、キッズ版のホームページを作成し、24 年 1 月に公開した。



Ⅲ 旅券関係事業

(計画額 47,181千円 実績額 45,543千円)

旅券の発給申請の受理及び交付事務の補助業務、旅券発給等に係る定期報告、統計資料の作成業務など旅券に関する業務を富山県旅券センター及び高岡支所で行った。

(旅券発行状況)

区 分	平成 23 年度(件)	平成 22 年度(件)	対比(%)
新規発給	27,611	26,614	103.7%
渡航先追加	0	0	—
査証欄増補	57	48	118.8%
訂正	426	385	110.6%